

令和元年度 福島県高等学校PTA連合会 事業報告

1 諸会議・行事等

期 日	曜	行 事 等	場 所
4月12日	金	平成30年度会計監査	福島市：福島県青少年会館
4月26日	金	平成31年度第1回県新規高卒者就職促進対策会議	福島市：福島県庁
5月 7日	火	県高P連第1回役員会	福島市：福島県青少年会館
5月10日 11日	金 土	東北地区高P連第1回理事・総務委員合同会議	郡山市：ホテルハマツ
5月28日	火	経済団体等への求人確保・雇用拡大等の要請活動	福島市：福島県商工会議所連合会 他
5月30日 31日	木 金	令和元年度県高P連総会・第69回福島大会	福島市：穴原温泉 吉川屋
6月11日 12日	火 水	東北地区高P連令和元年度総会・各専門委員会	福島市：ホテル辰巳屋
6月22日 23日	土 日	全国高P連令和元年度定時総会 第1回各種委員会	東京都：ホテル東京ガーデンパレス
7月 4日 5日	木 金	第68回東北地区高P連山形大会	山形市：ホテルメトロポリタン山形 山形市総合スポーツセンター
7月31日	水	第1回県高P連合同委員会・専門委員会	福島市：福島県青少年会館
8月 2日 3日	金 土	東北地区高P連第1回総務委員会	山形市：ホテルキャッスル山形
8月21日 22日 23日	水 木 金	第69回全国高P連京都大会 大会運営会議 同 開会式・分科会 同 記念講演・閉会式	京都市：京都ホテルオークラ ロームシアター京都 京都市勧業館みやこめっせ
8月30日 31日	金 土	東北地区高P連第2回健全育成委員会	秋田市：カレッジプラザ
9月 6日 7日	金 土	東北地区高P連第2回調査広報委員会	仙台市：ホテル仙台ガーデンパレス
10月12日 13日	土 日	全国高P連会長・事務局長連絡会 *中止 第2回各種委員会	大阪市：ホテル大阪ガーデンパレス
10月15日	火	県教育長への要望活動	福島市：福島県庁
10月25日	金	令和元年度中間会計監査	福島市：福島県青少年会館
10月29日 30日	火 水	東北地区高P連第2回進路対策委員会	青森市：青森県総合社会教育センター
11月20日	水	令和元年度福島県青少年健全育成推進大会	福島市：とうほう・みんなの文化センター
11月28日	木	令和元年度第2回県新規高卒者就職促進対策会議	福島市：福島県庁
11月29日 30日	金 土	東北地区高P連第3回健全育成委員会	秋田市：カレッジプラザ
12月 6日 12月 7日	金 土	東北地区高P連第2回総務委員会	山形市：ホテルキャッスル山形
12月13日 12月14日	金 土	東北地区高P連第3回進路対策委員会	青森市：青森市観光物産館アスパム
1月10日 11日	金 土	東北地区高P連第2回理事・総務委員合同会議	山形市：ホテルキャッスル山形
1月22日	水	第2回県高P連役員会・合同委員会・専門委員会	福島市：福島県青少年会館
2月 8日 9日	土 日	全国高P連会長・事務局長研修会 第3回各種委員会	東京都：ホテル東京ガーデンパレス
2月14日 15日	金 土	東北地区高P連第3回調査広報委員会	仙台市：ホテル仙台ガーデンパレス

2 主な事業

(1) 総会・大会等

① 令和元年度福島県高等学校PTA連合会総会並びに第69回福島大会

5月30日(木)～31日(金) 穴原温泉 吉川屋 (出席者245名)

[総会]

- ・平成30年度事業報告・会計決算、令和元年度事業計画・予算等5議案全てを可決。
- ・役員の変更により、菅田会長以下による新体制が発足。

[大会]

- ・テーマ「学校新時代へ～共に創ろう！個性ある学舎～」
- ・表彰(表彰状2名、感謝状26名、広報紙コンクール3校)
- ・アトラクション 福島高等学校管弦楽部・合唱部
- ・講演「『人生の生き方の実験』を通じた人づくり～生き方のインフラ教育～」
講師 株式会社アポロガス会長 篠木雄司氏
- ・5分科会において各専門委員会に関する問題提起と意見交換が行われた。

② 第68回東北地区高等学校PTA連合会山形大会

7月4日(木)～5日(金) ホテルメトロポリタン山形・山形市総合スポーツセンター (本県からの参加者36校120名)

- ・テーマ「一人ひとりの個性が奏であう未来へ～自立・協働・創造をめざして～」
- ・表彰(表彰状2名、感謝状4名、広報紙コンクール3校)
- ・研究協議「地域、日本、国際社会で活躍できる人材の育成をめざして～福島スーパー・イノベーション・ハイスクールの取組～」
発表者 磐城高等学校PTA会長 大川勝正氏
- ・講演「常識を破って子どもを伸ばそう」
講師 陰山ラボ代表 陰山英男氏

③ 第69回全国高等学校PTA連合会大会京都大会

8月22日(木)～23日(金) ロームシアター京都、京都市勧業館みやこめっせ (本県からの参加者32校80名)

- ・テーマ「Kyoから！未来を拓く～受け継ぎ、創る新たなストーリー～」
- ・表彰(本県関係：表彰状1校、感謝状1名)
- ・開会行事・分科会(今大会から第1日目の午後から開始、続いて分科会が行われた。6分科会のうち2つは協賛企業運営という形になる)
- ・講演「学校教育・家庭教育に思うこと」
講師 日本電産(株)代表取締役会長 永守重信氏

(2) 各種要望活動

① 令和元年度新規高等学校卒業予定者への就職機会確保の陳情

5月28日(火) 石川会長、高等学校長協会会長、高等学校進路指導協議会会長 他

- ・陳情先 福島商工会議所連合会、福島県商工会連合会、福島県中小企業団体中央会
- ・その他地区会ごとに関係団体への陳情を行った。

② 令和元年度教育長への要望活動（P.6 参照）

10月15日(火) 県教育委員会（会長、副会長、事務局 計6名）

- ・ 誉田会長から鈴木教育長に要望書を渡すとともに、懇談を行った。
- ・ 懸案となっていた各校PTAが設置する自動販売機の管理に係る特例については、教育委員会規則の改正により、令和7年度末まで延長されることとなった。

(3) 関係団体と連携した活動・事業

① 「4 + 1 ない運動」（県高等学校生活指導協議会）

高校生は「1, 免許をとらない 2, 車をもたない 3, 運転しない 4, 乗せてもらわない」、保護者は「+ 1 で子供の要求に負けない」という趣旨を印刷したリーフレットを、新入生・保護者全員に配布して交通安全意識の啓発を行った。

* 昭和62年度から、県高等学校生活指導協議会とともに展開をしている運動。昭和57年の全国高P連のバイクの「3ない運動」を受けて始まったが、全国高P連では平成29年に事故等の減少を理由に中止。（現在も継続しているのは全国で19県。東北では本県のみ）

② 「制服の適正な着用に向けた取組」「県下一斉服装指導」

衣替えの時期に合わせて、県内全保護者向けに制服の適切な着用を呼びかける文書を配布するとともに、各学校、各地区会等による登校時の街頭指導を実施した。

* 平成21年度から、校長協会、生活指導協議会、教育庁と共同で取組を始め、具体的な取組は各学校に任されているが、各地区生指協の街頭補導や健全育成委員会の「登校時一声運動・マナーアップ運動」等とも併せて実施されている。

③ 「進路に関する講演会・パネルディスカッション」

県の商工労働部、イノベーションコースト構想推進機構との共催で、保護者に進路選択の要点、県内企業の魅力や雇用情勢について知ってもらうための研修会を開催した。令和元年度は会津地区で開催。（5月）

* 11月に予定されていた相双地区での開催は、台風被害のため中止となった。

④ 「薬物乱用防止パンフレット」

全国高P連の薬物乱用防止パンフレット編集委員会が毎年編集・発行する啓発パンフレットを、新入生・保護者向けに配付した。

(4) 各種補償制度の運営

① 県高P連高校生総合補償制度・自転車総合補償制度（P.7 参照）

県高P連が引受保険会社と団体契約して運営し、会員が随意個人加入するもので、3年間の補償内容を5コース用意。

引受会社 損害保険ジャパン日本興亜株式会社

加入者数 4,676名（令和元年度新入生、加入率36.9%）

* 事務手数料5%が本会の運営経費に当てられており、その約60%を交通安全協力費として各加盟校に還元した。

② 全国高P連賠償責任補償制度

全国高P連が運営する賠償のみの補償制度で、本県連が制度に参加の上、各加盟校が学校単位で加入する。新規加入5校を含め42校が加入。（加入率47.7%）